

『時事直言』 No.1816 2026年7月9日国会議員号

[HP] <http://chokugen.com/>

[FAX] 03-3956-1313

[mail] info@chokugen.com

[X(旧 twitter)] [t_masuda2019/](https://twitter.com/t_masuda2019)

[instagram] [t.masuda2026](https://www.instagram.com/t.masuda2026)

[Youtube] 増田俊男チャンネル/



時事評論家 増田俊男

風(戦争)が吹けば桶屋(基幹産業)が儲かる！

人類の歴史は戦争の歴史だと言われる。

今日の世界を見ると、どこの国も防衛費・国防費増大のオンパレードである。

日本もご多分に漏れず、従来の GDP 比 1%は 2%になったが過少とされやがて 3.5%、欧州は 2%から 5%に向かっている。


アメリカは通年 1-3%増であるが 2026 年からは 11-12%増。

中国もロシアも毎年軍事費増額が続いている。

世界の国民の目にイスラエル・ハマス戦争、ウクライナ戦争、そしてイラン戦争の映像が連日飛び込んでくる。

プーチン旧衛星国支配野心、習近平の世界覇権欲のストーリーが真しやかに流布され不安が高じて危機感バブルに陥っている。

国民に真実を伝えるはずのマスコミは危機感を疑問視するどころか煽っている。

 **ダウ工業株30種平均 (DJI)**

52,348.39 (7/8 17:40 終値)



2021年8月30日米軍がアフガニスタンから完全撤兵をしたことで、2001年9月11日のWTC(世界貿易センター)爆破以来 20年続いたテロとの戦いの戦争が終わったのでニューヨーク株価(ダウ)は下げに転じた。

翌年 2022 年 2 月 24 日にロシアのウクライナ侵攻でウクライナ戦争が始まるとダウは上げに転じ、2023 年 10 月のイスラエル・ハマス戦争が加わり、上げ続けた。

2025 年トランプ政権になるまでバイデン政権は欧州より多くのウクライナ軍事支援をしたが、2025 年トランプ政権はウクライナ支援を止めたのでダウは下げに転じた。

ところが 2025 年 6 月トランプ政権はイスラエル軍と共にイラン空爆、12 日間戦争になったのでダウは上げに転じた。

アメリカとイランは核問題の協議を繰り返し、やっと合意の兆しが見えてきたと双方が 2 月 26 日に発表した直後の 2026 年 2 月 28 日アメリカとイスラエルはイラン空爆、イラン最高指導者ハメネイ師を殺害、そして 4 か月間の戦争の後 6 月からアメリカとイランは停戦協議を行っている。

トランプは停戦に楽観を装っていたが、暫定合意覚書(6 月 19 日)の後イラン指定外の航路を通過した船舶を革命防衛隊が攻撃、米軍がイラン本土報復攻撃、これを繰り返したが、トランプはついに、「停戦はもうなくなった」と言った。

とはいえ米軍もイスラエル軍もまだ戦闘準備が整っていないので、カタールの仲介に従って協議を再開して時間稼ぎをせざるを得ない。

アメリカとイランはいくら協議をしても合意は出来ないことがだんだん市場にわかってくるので今まで史上最高値を更新してきたダウは一時下がっても直ぐ最高値更新。

いよいよイラン戦争本格的再開となれば、ダウはさらに上がる。

ダウ動向は全産業に直接、間接波及効果が大きい基幹産業である軍事産業の動向である。

世界中が防衛・国防予算を倍増していることは、さらに基幹産業が潤い続けることが保証されていることであり、更なる好況が保証されていることでもある。

人類の歴史に従ってこれからも「切れ目なく」戦争が続く。

大好評配信中！増田俊男の「インターネット目からウロコの増田塾」 いつでも繰り返し何度でも視聴可能！

皆様からのご要望にお答えし、「株式指南」を継続的に配信するコンテンツをスタートします。是非、この機会にお申し込みください。

【配信予定内容】○損をさせない「早朝株式指南」○本日の世界政治・経済情勢の裏（真実）
★いつでも繰り返し何度でも視聴可能。ご視聴方法：PC・スマートフォン・タブレット ※Youtube の視聴環境が必要となります。詳しいご案内、お申込みについてはマスタ U. S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313、HP：<http://chokugen.com/>）まで。

「時事直言」の文章及び文中記事の引用をご希望の方は、
事前にマスタ U.S. リサーチジャパン株式会社（FAX：03-3956-1313）までお知らせ下さい。



順次発送開始！

増田俊男の小冊子 Vol.159 2027年に迫りくる日本の危機

特報！ イラン戦争の真実

第1章 習近平、プーチン、金正恩三者とトランプ、そして高市日本

第2章 朝鮮半島有事と台湾有事と日本

第3章 米軍撤退と日本の危機

第4章 高市早苗の日本がアメリカ、中国、ロシアと肩を並べる時

第5章 目覚めよ、日本！

付録 高市内閣の「責任ある積極財政」のからくり

★ネットのみクレジット決済対応。

HPからお申込み下さい。http://chokugen.com/

お申込みはお早めに！
完売の場合、コピー版となります。

フリガナ

お申込み冊数冊

お名前

振込名義

〒 -

※銀行振り込みの場合のみ。カタカナでご記入下さい。

住所（会社・自宅）

会社名

TEL

FAX

商品価格 ¥5,800（税込み）⇒ **銀行振込み ¥5,980**（送料・税込） * A5サイズ
郵便代引き ¥6,580（送料・税込） * 38ページ
（代引き手数料） * 専用質問フォーム付き

ご希望のプランへ をお願いします。

★海外発送承ります。（送料別途）

（※プランの選択がない場合は発送できませんので必ずチェックをお願いします。）

定期購読の場合
お得な特別料金となります。

- 12冊定期購読：銀行振込（総額¥69,696 ⇒ ¥58,300）
 - 6冊定期購読：銀行振込（総額¥34,848 ⇒ ¥30,500）
- 手間なし！優先発送！
さらに送料無料！

単品：銀行振込（1冊毎のご購入の場合、¥5,980（送料込み）をお振込み下さい。）

単品：郵便代引き（1冊購入の場合、お受取の際に局員へ¥6,580お支払い下さい。）

※送料+代引き手数料=¥780が単価に加算されます。

●発送は、着金確認後に普通郵便にて発送いたします。

お届けまでに2～4営業日程かかります。

●お振込み後のキャンセルは出来ませんので予めご了承下さい。

【お振込先】みずほ銀行 池袋西口支店 当座 0106544 マスダユーエスリサーチジャパン（カ

※振り込み手数料はお客様負担となります。

※振り込み控えを持って領収書に代えさせていただきます。

適格請求書が必要な場合はにチェックをお願いします。 必要

FAX 送信先：03-3956-1313

マスダ U.S. リサーチジャパン株式会社

info@chokugen.com